

小平町立鬼鹿中学校 閉校式・惜別の会

2月21日、昭和22年5月1日に開校されて以来、68年の長い歴史を地域と共に歩んできた鬼鹿中学校の閉校式・惜別の会が行われました。

同体育館にて挙行された閉校式には、同校の生徒16人をはじめ、保護者や同窓生、地域住民、来賓ら約250人が出席しました。

閉校式では、関町長が「これからも本校で学んだ数々の経験を忘れることなく、小平中学校でも引き続き勉強やスポーツに励んでいただき、将来、進学や就職でふるさとを離れても、ゆくゆくは地元に戻り、地域を担う人材となってくれることを期待したい」と式辞を述べ、佐々木公子町教育委員長、藤田智哉校長が挨拶を述べたほか、齊藤和利留萌教育局長、岩倉晃町議会議長が来賓挨拶を述べました。

また、全校生徒がステージの前に並び「ありがとう」・「ふるさと」を合唱した後、生徒代表の秋山駿太さん（同校3年生）が「今日の日を迎えることは、寂しく、切ない気持ちになりますが、閉校を迎えて、あらためて鬼鹿中学校の素晴らしさ、友人の大切さ、地域の皆様の思いを知ることが出来たと思っています」と別れの言葉を述べました。

閉校式後は、同会場で閉校事業実行委員会主催の惜別の会が開かれ、出席者らは往時の思い出話を花を咲かせ、愛着ある鬼鹿中学校との別れを惜しみました。



全校合唱「ありがとう」・「ふるさと」



別れの言葉



展示されたメモリアルプレートとありがとうカード



にこやかに談笑する惜別の会参加者

62年12月	60年5月	58年5月	57年2月	54年8月	53年4月	51年5月	50年7月	49年10月	48年3月	43年11月	41年9月	38年11月	31年10月	29年9月	昭和22年5月	
新特別教室完成	グラウンドフェンス設置	グラウンド周囲植樹	学校教育目標の改定	グラウンドフェンス完成	障害学級1学級開設	バックネット完成	グラウンド完成	新校舎落成式典挙行	築決定	20周年記念式典挙行	鬼鹿中学校と改称	町制施行により小平町立鬼鹿中学校と改称	音楽室・理科室・技術室完成	町村合併により小平町立鬼鹿中学校と改称	校舎完成・式典挙行・校歌制定	鬼鹿村立鬼鹿中学校開校

鬼鹿中学校の沿革